

五戸総合病院の研修を終えて

令和 5 年 8 月研修医

大阪公立大学医学部附属病院 初期研修医 澤田大介

この度、令和5年8月に五戸総合病院で研修をさせていただきました澤田です。慣れない勤務で皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。今回はこのような機会を用意していただきありがとうございます。非常に気持ちのいい研修を行うことができました。安藤先生含む諸先生方、コメディカルの方々、事務方の方々のお陰であります。本当にありがとうございました。

一ヶ月回らせていただいた感想としましては、非常に忙しかったです。外来・病棟・処置・手技・手術と色々させていただきが多く、慣れていないこともあって目まぐるしく一日が過ぎていく。といった毎日を送らせていただきました。普段の大阪の病院よりも主体的に動かさせていただいたので非常に充実していました。そして、周囲のコメディカルの方々が皆さん優しく・丁寧に接してくださるので、そのような激務が苦痛に感じない非常に気持ちよく研修させていただきました。

五戸町含む青森県に関する感想としては、自然が豊かで食事が美味しく感じました。海鮮物に関しては想像できていたことではありましたが、お肉がこれほど美味しかったのは非常に想定外でありました。馬肉・牛肉に関してはこの一ヶ月でしっかりと堪能できたと思っております。また、今回自分は一年で一番青森が盛り上がる8月に来させていただきました。各地のねぶたは迫力がありましたが、青森中回らせていただきました。一ヶ月ではもちろん回りきれなかったし、大阪に帰るのがとても寂しく感じます。願わくは、今度は違う季節に来させていただいて違う角度から青森県を見てみたいと思います。

この一ヶ月非常に沢山の思い出ができました。非常に沢山勉強させていただきました。どれもこれも今研修に関わってくださった皆様・今研修中に関わらせていただいた皆様のお陰であります。

今後のこの病院のますますのご繁栄をお祈りいたします。